2. 授業担当教員 山口 恵美子 (渡習 (ディスカッション、グループワーク)、実習 (フィールドワ 5. 開議学期 秋期 (現産の日本社会は子育でと社会の関係をめぐって大きな変化を経験しつつあり、それを象徴するのが「子育て支援」という言葉である。つまり、子育で多家族だけが担うのではなく、社会全体でサポートしていこうとする動きが顕著になってきている。この授業では、まず、①子育で支援とついて論じた文献の翻談を通じて、基本的な知識をスタンスの獲得を目指す。そのうえて、②子育で支援を受ける立場にある子育で中心、超大の大きに、となる。 なお、投棄の内容とスケジュールは受護者の反応や授業の展開などに応じて変更することもあるので、この点、あらかじめ丁承しておいてください。 1. 子育で支援の影りたについての理解と確認して必要、成めためで、ごとなる。 なお、投棄の内容とスケジュールは受護者の反応や授業の展開などに応じて変更することもあるので、この点、あらかじめ丁承しておいてください。 2. 子育で支援の理念について理解し、説明できる。 2. 子育で支援の理念について理解し、説明できる。 3. 保育者が子育で支援において来たすことを求められる役割を理解し、説明できる。 4. 今後の日本社会における子育で支援のあり方について問題意識を持ち、考えることができる。 9. アサイメント (希望) 及びレボート課題 【教科書・参考書・教材 子育で支援が同ジェクト研究会編『育つ・つながる子育で支接 一具体的な態度を身につける32のリスト』・ディイルド本社、2009。 「参考】 大日向罪美 (事者) ファナー研究会編『子育で支援の理論と実践』ミネルヴァ密房、2013。 ○成確評価の規準と評定の方法 1. 政権評価の規準と評定の方法 1. 投票への参加会券等 50% 2. レボート 50% 受講者による発表を中心とした漫習形式の授業では、発表者はもちろんのこと、発表を聴く側の姿勢がきまめて重要してある。具体的には、文献報告であれば、あらかじめ文能に目を通しておくこと、発表に対して機能に関密として議論の展開を促進することがぞれぞれの受護者に求められる。これらが充分に実行されているかは放射部値の対象にもなる。 4. 学習課題 学習課題
4. 投棄州郎
他科目との関係 現在の日本社会は子育でと社会の関係をめぐって大きな変化を経験しつつあり、それを象徴するのが「子育で支援」という言葉である。つまり、子育でを家族だけが担うのではなく、社会全体でサポートしていてうとする動きが顕著になってきている。この授業では、まず、①子育で支援について論した文敵の構態を通じて、基本的な知識やスタンスの獲得を目指す。そのうえで、②子育で支援を受ける立場にある子育で中の親、あらいは、子育で支援に携わっている実践家を対象としたフィールドツークを行い、いま求められている子育で支援の助りかたについての理解を深めていく。したがって、①は讀習形式(ぜき形式)、②は実習形式となる。なお、技楽の内容とスケジュールは受講者の反応や授業の展開などに応じて変更することもあるので、この点、あらかじめ丁承しておいてください。 1. 子育で支援の理念について理解し、説明できる。 2. 子育で支援の実際と課題を把握し、説明できる。 3. 保育者が子育で支援の表とおけて、ことを求められる役割を理解し、説明できる。4. 今後の日本社会における子育で支援のあり方について問題意識を持ち、考えることができる。 9. アサイメント (宿贈)及びレボート課題
育で支援」という言葉である。つまり、子育でを家族だけが担うのではなく、社会全体でサポートしていこうとする動きが顕著になってきている。この授業では、まず、①子育で支援を受ける立場にある子育で中の 親、あるいは、子育で支援に携わっている実践家を対象としたフィールドワークを行い、いま求められている子育で支援のありかたについての理解を深めていく。したがって、①は演習形式(ゼミ形式)、②は実習形式となる。なお、授業の内容とスケジュールは受講者の反応や授業の展開などに応じて変更することもあるので、この点、あらかじめ了承しておいてください。 1. 子育で支援の理念について理解し、説明できる。 2. 子育で支援の実際と課題を把握し、説明できる。 3. 保育者が子育で支援において果たすことを求められる役割を理解し、説明できる。 4. 今後の日本社会における子育で支援のあり方について問題意識を持ち、考えることができる。 9. アサイメント (宿題) 及びレボート課題 【教科書】
8. 学習目標 1. 子育て支援の理念について理解し、説明できる。 2. 子育で支援の実際と課題を担握し、説明できる。 3. 保育者が子育で支援において果たすことを求められる役割を理解し、説明できる。 4. 今後の日本社会における子育で支援のあり方について問題意識を持ち、考えることができる。 9. アサイメント (宿題) 及びレボート課題
(宿題) 及びレポート課題 【教科書】 子育て支援者コンピテンシー研究会編『育つ・つながる子育て支援 ―具体的な態度を身につける 32 のリスト』チャイルド本社、2009。 書・教材
【教科書】
11. 成績評価の規準 1. 子育で支援の理念、子育で支援の実際と課題を理解し、説明できるようになったか。 11. 成績評価の規準と評定の方法 3. 今後の日本社会における子育で支援のあり方について問題意識を持ち、考えることができるようになったか。 ○ 評定の方法 1. 授業への参加姿勢等 50% 12. 受講生へのメッセージ 受講者による発表を中心とした演習形式の授業では、発表者はもちろんのこと、発表を聴く側の姿勢がきわめて重要になる。具体的には、文献報告であれば、あらかじめ文献に目を通しておくこと、発表に対して積極的に質問をして議論の展開を促進することがそれぞれの受講者に求められる。これらが充分に実行されているかは成績評価の対象にもなる。 13. オフィスアワー 初回に通知する。 14. 授業展開及び授業内容 学習課題
12. 受講生への めて重要になる。具体的には、文献報告であれば、あらかじめ文献に目を通しておくこと、発表に対して積極的に質問をして議論の展開を促進することがそれぞれの受講者に求められる。これらが充分に実行されているかは成績評価の対象にもなる。 13. オフィスアワー 初回に通知する。 14. 授業展開及び授業内容 学習課題
14. 授業展開及び授業内容 講義日程 授業内容 学習課題
講義日程 授業内容 学習課題
事前学習 シラバスの確認。
第1回 ガイダンス:授業の概要と進め方 事後学習 配布資料を用いて授業の概要について確認する
第義:子育て支援サービスの理念と現実1 事前学習 子育て支援の意味を調べる
第2回 講義:子育で支援サービスの理念と現実 1 (子育で支援とは何か) 事後学習 配布資料を用いて子育で支援の意味についての学習内容を振り返る
講義:子育て支援サービスの理念と現実2
(十官(文接の現状と問題点) 事後字習
(子育で文接の現状を問題点) 事後学習 容を振り返る 容を振り返る 事前学習 教科書序章と第1章 (pp.8·34) を読んで子育て支援のスキルについて内容を確認しておく
第4回 (子育で支援の現状を問題点) 事後学習 容を振り返る 容を振り返る 事前学習 教科書序章と第1章 (pp.8·34) を読んで子育て支援のスキルについて内容を確認しておく 事後学習 配布資料を用いて子育て支援のスキルについての学習内容を振り返る
第4回 (子育で支援の現状を問題点) 事後学習 容を振り返る 事前学習 索を振り返る 事前学習 教科書序章と第1章 (pp.8·34) を読んで子育て支援の スキルについて内容を確認しておく 配布資料を用いて子育て支援のスキルについての学習 内容を振り返る 事前学習 数科書第2章と第3章 (pp.36·64) を読んで子育て支援のスキルについて内容を確認しておく 事後学習 を講者による調べたことの発表:『育つ・つなが る子育て支援』2-関係のつくり方 取科書第2章と第3章 (pp.36·64) を読んで子育て支援のスキルについて内容を確認しておく ま後のスキルについて内容を確認しておく 事後学習 配布資料を用いて子育て支援のスキルについての学習
第4回 (子育で支援の現状を問題点) 事後学習 容を振り返る 教科書序章と第1章 (pp.8·34) を読んで子育て支援のスキルについて内容を確認しておく 事後学習 内容を振り返る 事前学習 事後学習 内容を振り返る 事前学習 教科書第2章と第3章 (pp.36·64) を読んで子育で支援のスキルについて内容を確認しておく 事前学習 教科書第2章と第3章 (pp.36·64) を読んで子育で支援のスキルについて内容を確認しておく 事前学習 を講者による調べたことの発表:『育つ・つなが る子育で支援』2-関係のつくり方 配布資料を用いて子育で支援のスキルについて内容を確認しておく 配布資料を用いて子育で支援のスキルについての学習 内容を振り返る 事前学習 教科書第4章と第5章 (pp.66·92) を読んで子育で支援のスキルについて内容を確認しておく
第4回 (子育で支援の現状を問題点) 事後学習 容を振り返る 教科書序章と第1章 (pp.8·34) を読んで子育て支援の スキルについて内容を確認しておく 事後学習 を振り返る 事前学習 表 2章と第3章 (pp.36·64) を読んで子育で支援の スキルについて内容を確認しておく 事後学習 教科書第2章と第3章 (pp.36·64) を読んで子育で支援のスキルについて内容を確認しておく 事前学習 を講者による調べたことの発表:『育つ・つなが る子育で支援』 2-関係のつくり方 配布資料を用いて子育で支援のスキルについての学習 内容を振り返る 事前学習 を第3章 (pp.36·64) を読んで子育で支援のスキルについて内容を確認しておく を読んで子育で支援のスキルについての学習 内容を振り返る 教科書第4章と第5章 (pp.66·92) を読んで子育で支援のスキルについて内容を確認しておく

			1
			返る。
第8回	受講者による調べたことの発表: 『「子育て支援が親をダメにする」なんて言わせない』1-子育て支援は誰のため?	事前学習	事前に配布した文献を読んで子育て支援の課題につい
			て内容を確認しておく
		事後学習	配布資料を用いて子育て支援の課題についての学習内
		学位于日	容を振り返る
	受講者による調べたことの発表:	事前学習	事前に配布した資料を読んで子育て支援の課題につい
第9回	▼冊年による調・んことの先表: 『「子育て支援が親をダメにする」なんて言わせ	尹刑于自	て内容を確認しておく
	『「丁肯(文援が祝をクァルにする」なんと言わせ ない』2-子育て・家族支援の現場から	車	配布資料を用いて子育て支援の課題についての学習内
	ない』2一十年(・家族文族の現場から	事後学習	容を振り返る
第10回	受講者による調べたことの発表: 『「子育て支援が親をダメにする」なんて言わせない』3-子育て支援のこれから	事前学習	事前に配布した資料を読んで子育て支援の課題につい
			て内容を確認しておく
		事後学習	配布資料を用いて子育て支援の課題についての学習内
			容を振り返る
	受講者による調べたことの発表: 『子育て支援の理論と実践』1-子育て支援の理	事前学習	事前に配布した資料を読んで子育て支援の実践につい
第11回		尹刑子自	て内容を確認しておく
第11回	一丁月(文仮の座冊と美成』1-丁月(文仮の座 論	事後学習	配布資料を用いて子育て支援の実践についての学習内
	開	争饭子百	容を振り返る
	受講者による調べたことの発表: 『子育て支援の理論と実践』2-子育て支援の実 践	事前学習	事前に配布した資料を読んで子育て支援に実践につい
第12回		予削于目	て内容を確認しておく
		事後学習	配布資料を用いて子育て支援の実践についての学習内
			容を振り返る
第13回	子育てに不安のある親のロールプレイ 1	事前学習	子育てに不安のある親を想定してくる。
		事後学習	どのような対応が良かったか振り返る。
第14回	子育てに不安のある親のロールプレイ 2	事前学習	子育てに不安のある親を想定してくる。
		事後学習	どのような対応が良かったか振り返る。
第15回	授業のまとめ	事前学習	これまでの配布資料を読み直して学習内容を振り返る
		事後学習	授業全体の振り返り
L			1